

# アスファルト舗装技術に関する講習会

## 愛知県アスファルト合材協会 (一社)日本道路建設業協会中部支部

愛知県アスファルト合材協会(川中喜雄会長)と(一社)日本道路建設業協会中部支部(川端清太支部長)は7月9日、名古屋市中区のホテル名古屋ガーデンパレスで『平成26年度アスファルト舗装技術に関する講習会』を開催し会員企業各社より180名の参加があり4時間にわたりアスファルト舗装を取り巻く環境が変化している事に対応した最新技術の講習が行われました。

冒頭、アスファルト合材協会技術管理委員会の難波陽一担当理事は「若い人が魅力を感じ、社会に必要とされる業界にするためには技術の編纂が必要だとの考えを示し、この講習会を通して扱う材料や施工の知識を高める一層の努力をお願いしたい」と呼びかけられ、この後の講習会では4人の講師が下記内容の講習を行いました。



■講師 国土交通省中部地方整備局 道路部  
道路管理課長 堀江 勝樹 様

『道路をめぐる最近の話題』

- ・ 中部版 くしの備作戦
- ・ 道路の老朽化対策(メンテナンスサイクル)
- ・ 舗装の長期保障制度

■講師 (一社)日本道路建設業協会中部支部  
企画調査課長 伊藤 政夫 様

『アスファルト混合物事前審査制度について』

- ・ 事前審査制度の導入目的
- ・ アスファルト混合物事前審査制度の概要
- ・ 全国の導入状況

■講師 前田道路株式会社 中部支店  
技術部部长 浅川 眞二 様

『低炭素アスファルト舗装について』

- ・ 地球温暖化の現状
- ・ 低炭素アスファルト舗装技術の概要
- ・ 中温化アスファルト舗装の概要

■講師 大成ロテック株式会社 事業本部  
技術部部长 二木 隆 様

『耐久性向上を目指した舗装技術について』

- ・ バインダや混合物粒度の選定
- ・ ポーラスアスファルト舗装の骨材飛散対策
- ・ リフレクションクラック抑制舗装



最後に質疑応答が行われ、閉会挨拶を(一社)日本道路建設業協会中部支部環境委員会青野俊弘委員長が述べられ講習会が終了しました。